

結腸癌（術後）

mFOLFOX-6療法

() コース目

(トレフューザーポンプ)

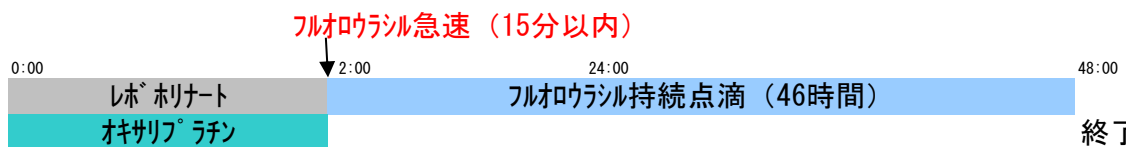
患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
\$HEIGHT01_Doc/HEIGHT01_D		#VALUE!

投与スケジュール： 1コース14日。 DAY 1に点滴施行。 48時間。

目標ケル回数： 12コース



使用基準： class A (2回目以降class B)

《使用薬剤》

オキサリプラチン (L-OHP)：オキサリプラチン 50mg/V、100mg/V

レボホリナート (L-LV)：(レボホリナート) 25mg、100mg/V

フルオロウラシル：フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量：

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
オキサリプラチン	85 mg/m ²	#VALUE!	
レボホリナート	200 mg/m ²	#VALUE!	
フルオロウラシル(急速)	400 mg/m ²	#VALUE!	
フルオロウラシル(持続)	2400 mg/m ²	#VALUE!	

<< タイムスケジュール：治療開始時刻を0:00とします。 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)

メイン 側管

0時00分 ① 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート13.2mg
15分で点滴静注0時15分 ② 5%ブドウ糖液 250mL + オキサリプラチン注 mg
2時間で点滴静注③ 5%ブドウ糖液 250mL + レボホリナート注 mg
側管から②と同時開始し、2時間で点滴静注2時15分 ④ 生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 mg
全開 (15分以内) で急速静注 0.00 mL2時30分 ⑤ 生理食塩液 50mL
フラッシュ (終了後材料 除去)2時35分 ⑥ 生理食塩液 140 mL + フルオロウラシル注 mg
トレフューザーポンプにて46時間持続投与 0.00 mL

1月3日 (日) 0:15 頃 点滴終了後、ヘパフラッシュを注入し、抜針する

REFERENCE

Thierry Andre, Corrado Boni, Matilde Navarro, et al: Improved Overall Survival With Oxaliplatin, Fluorouracil, and Leucovorin As Adjuvant Treatment in Stage II or III Colon Cancer in the MOSAIC Trial

J Clin Oncol 27: 3109-3116, 2009

第10回化学療法プロトコル審査委員会承認：2009年10月28日 更新：2017年6月1日